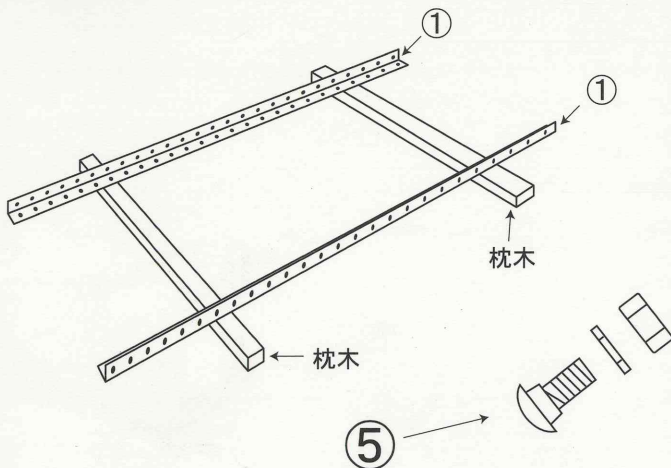


スチール棚軽量組立説明書

棚包明細

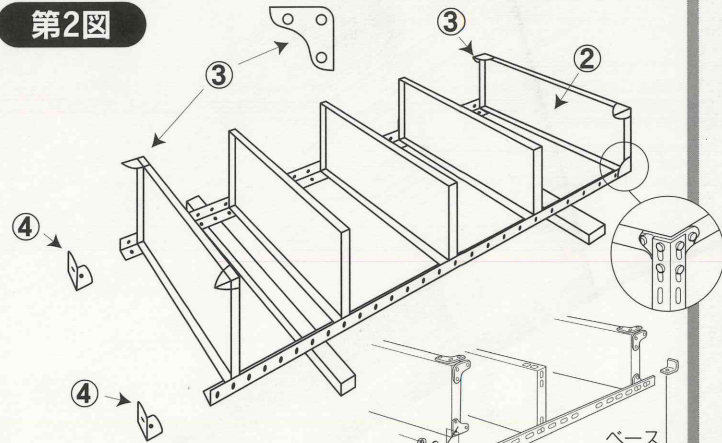
棚包明細	品名
①	アングル柱 (4)
②	棚板 (5) (注文枚数)
③	コーナプレート (16)
④	ベースプレート (4)
⑤	ネジ 6×12 (78)

第1図



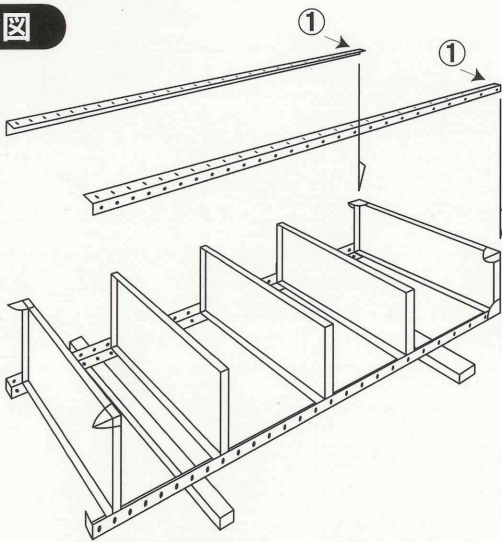
- 棚を組立てやすくするために、枕木の上にアングル柱を横にして、組立てを始めます。
(枕木を使用することによって、ネジを入れやすくします)

第2図



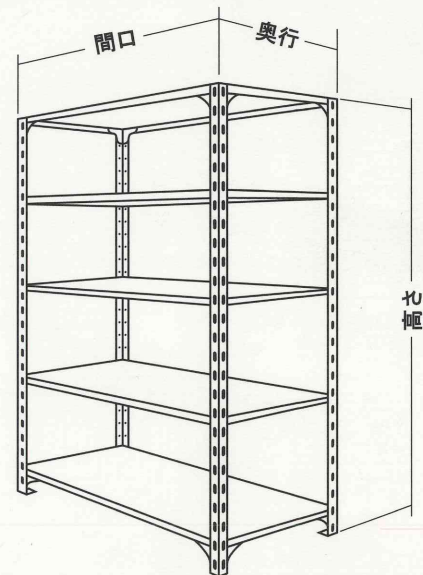
- アングル柱の1番上の孔に最上部の棚板をネジ止めする。
- アングル柱の最下段の下から2つ目の孔に棚板をネジ止めする。
- その時、コーナプレートを棚板の4隅に使用することに依り、棚の揺れ止めが出来ると共に角度が正確に出ます。コーナプレートの使用箇所は、最上段の棚板の4隅と、下の棚板の4隅に使用し、取り付けは、棚板と支柱の間にはさみ込んで、ボルト・ナットで締め付けます。
- アングル柱の1番下の孔にベースプレートをネジ止めする。その時ベースプレートは、柱の正面にそわせて、ベースプレートと柱をネジ止めする。

第3図



- 残りのアングル柱2本を棚板の隅にそわせて第2図と同じ要領でネジ止めする。(これで全部のネジ止めを終る)
- 上段と下段の4隅のネジとベースプレートのネジをそれぞれ正位置にして本締めをして下さい。

完成図



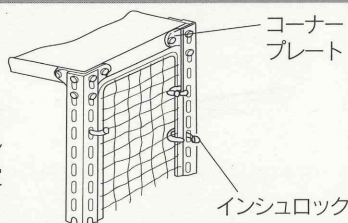
- 横に寝かせてあった棚を起こして、柱の垂直、及び棚板の水平を出しながら、コーナプレート及び棚板に取り付けたネジをスパナで強く締め付ける。

組立完成

☆オプション①☆

【アミの取り付け方法】

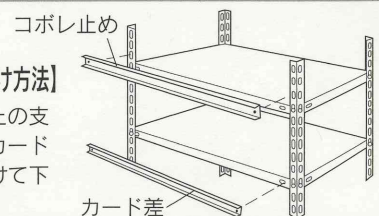
- 棚を組み立ててから金網を取り付けます。金網は付属のインシュロックを利用して支柱に固定します。(1面につき10カ所)



☆オプション②☆

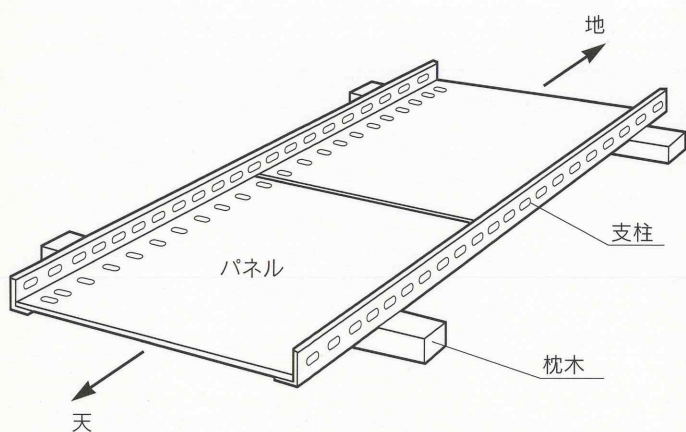
【コボレ止め及びカード差し取り付け方法】

- コボレ止めは棚板より1つ上の支柱孔に取り付けて下さい。カード差しは棚板前面の孔に取り付けて下さい。



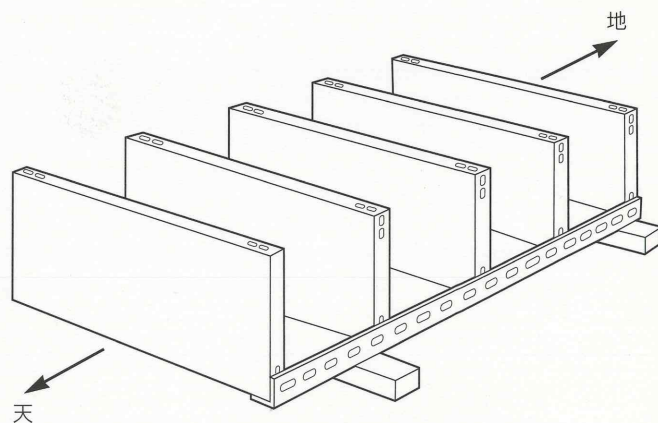
スチール棚軽量組立説明書〈パネル付〉

第1図



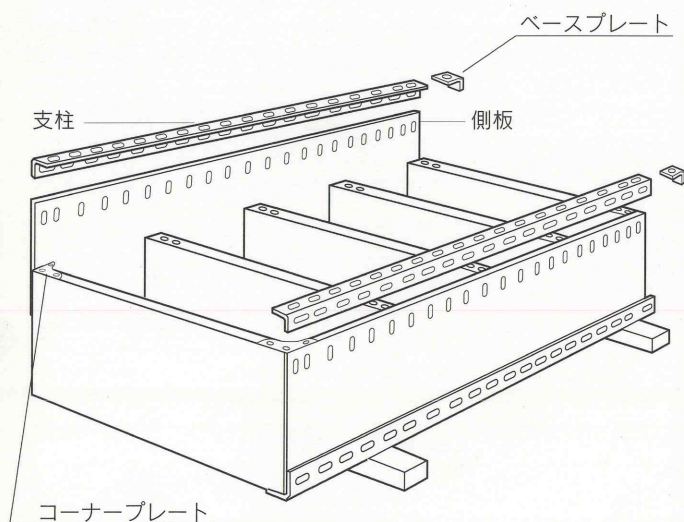
- まず支柱を並べて下さい。
下からビスが差し込みやすいように枕木などを敷いて下さい。
幅が1500、1800の背板は上下2つ割になっています。
又、高さも2100以上は側板も2つ割になります。

第2図



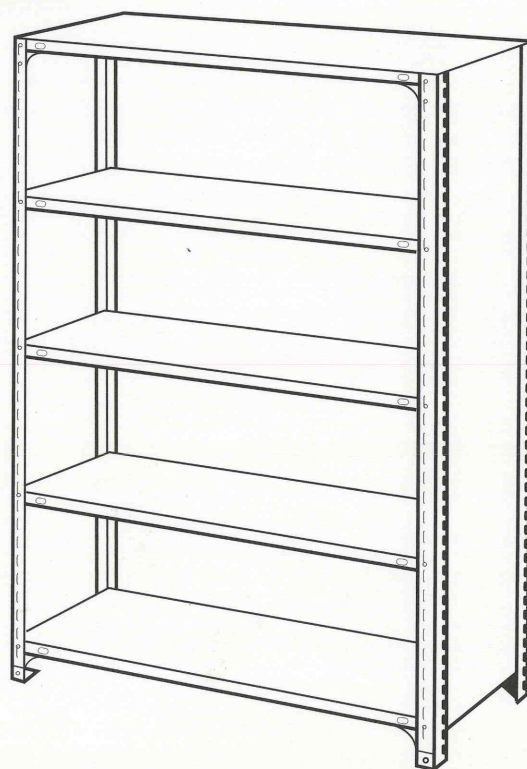
- 支柱に棚板を仮止めします。
最上段（天板）は支柱端と同一面に、最下段は下から2つ目の孔にセットして下さい。最上段は支柱長孔の上側に、ビスがくるように調整して締め付けて下さい。

第3図



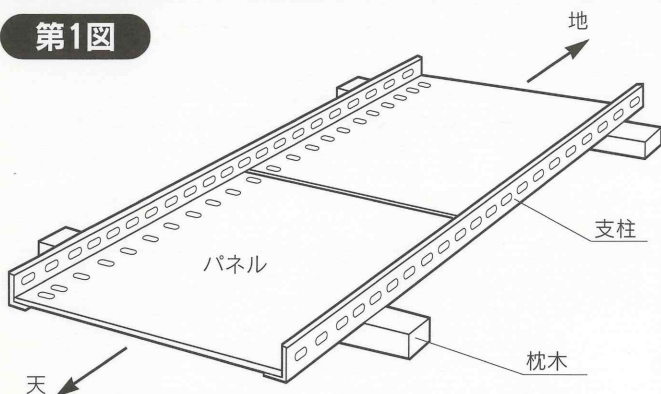
- 側板と残りの支柱を取付けます。
一番下の孔にベースプレートをネジ止めする。その時、ベースプレートは柱の正面にあわせて下さい。

完成図



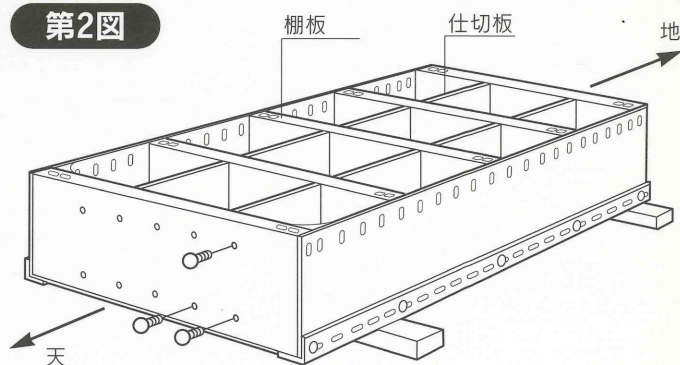
スチール棚軽量組立説明書〈仕切付用〉

第1図



- まず支柱を並べて下さい。
下からビスが差し込みやすいように枕木などを敷いて下さい。
幅が1500、1800の背板は上下2つ割になっています。
又、高さも2100以上は側板も2つ割になります。

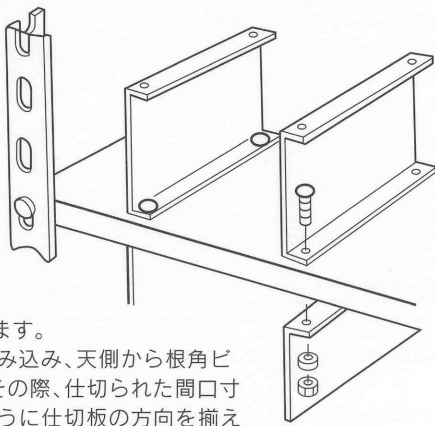
第2図



- 仕切板をセットしながら支柱に棚板を仮止めします。
最上段(天板)は支柱端と同一面に、最下段は下から2つ目の孔に
セットして下さい。なお、棚板は仕切用の孔が天地一直線に並ぶ
ように方向を揃えて下さい。

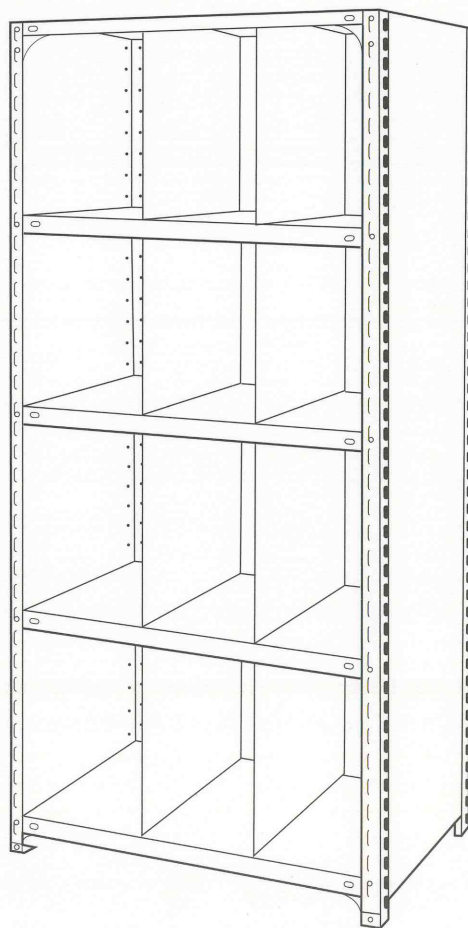
第3図

補強リブ用カット
※1200,1500,1800の場合



- 仕切板をセットします。
仕切板で棚板を挟み込み、天側から根角ビスで固定します。その際、仕切られた間口寸法が均等になるように仕切板の方向を揃えて下さい。
- 側板と残りの支柱を取付けます。
側板を天地の方向に合わせてセットして下さい。その際、最上段と最下段の正面4カ所にコーナプレートを取付けます。また支柱底部にベースプレートを被せるように取付けます。

完成図



☆オプション☆

【ビンケース使用の場合】

